



あけましておめでとうございます。

寒い日々が続いていますがお変わりなく過ごされていますか。年末にはなごみ棟、年始にはこころ棟でインフルエンザ感染による面会制限を行い、ご家族様にはご心配をおかけしています。ウイルスによる感染症の拡大を防ぎたいと思いますが、目に見えない侵入者を防ぐ事の難しさを痛感しています。入所の皆様にはできるだけ食べて笑っていただく事で、免疫力を高めるような関わりをしていきたいと思っています。

2025 年もよろしくお願いします。

もしもの時のために

「人生会議」

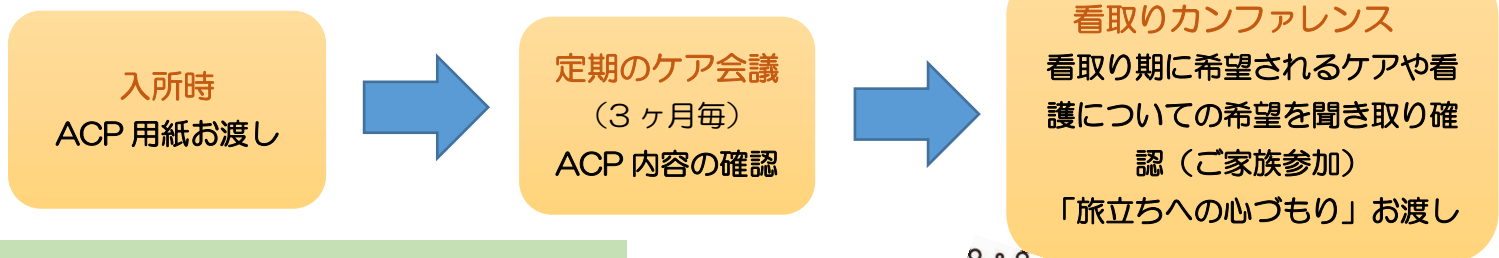
新年を迎えたこのタイミングで、ご家族で話し合ってみませんか



～ご家族と共に考えるお看取りについて～

草津介護医療院では昨年末より、アドバンスケアプランニング（以下 ACP）と、看取り期におけるケアについての取り組みを行っています。もしもの時のために、あなたが望む医療やケアについて前もって考え、繰り返し話し合い、親しい人やかかりつけ医と共有しておく事を「人生会議（ACP：アドバンス・ケア・プランニング）」と呼びます。介護医療院での ACP はこの人生会議の最終段階となります。ご本人が入所までに希望されていた、医療やケアを受ける際に大切にしていた事や望んでいた事、食べられなくなった時にどうしていきたいかなどを中心に確認させていただいています。また、最期の時が近づいてきた状態になった場合、医師からご家族へ病状説明を行います。その後、多職種を交えて話し合いの場（看取りカンファレンス）を設けさせていただき、看取りまでの看護やケアについて、ご家族様を交えて話し合いをする取り組みをさせて頂いています。その際に、看取り期における身体の変化や最期の時の心づもりを冊子にしたものをお渡しさせていただきます。

< 草津介護医療院 ACP 取り組みの流れ >



< 実際に行ったお看取り期の関わり例 >

思い出の服装で
連れて帰りたい



ご自身が参加したカ
ラオケ大会の DVD
を耳元で流した



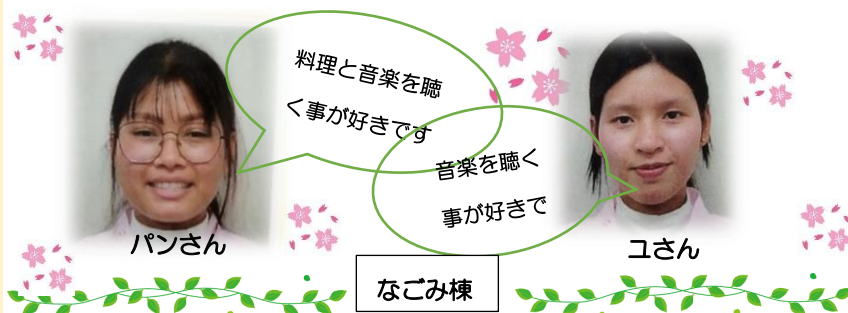
好きだったお酒（
ンアルコール）を味
わってもらった

2025 年度が始まりました。春の日差しが暖かく桜のつぼみも膨らむ頃となりました。皆様、お変わりなくお過ごしでしょうか。天気の良い日は、お花見や散歩など屋外へのレクリエーションができればと思います。

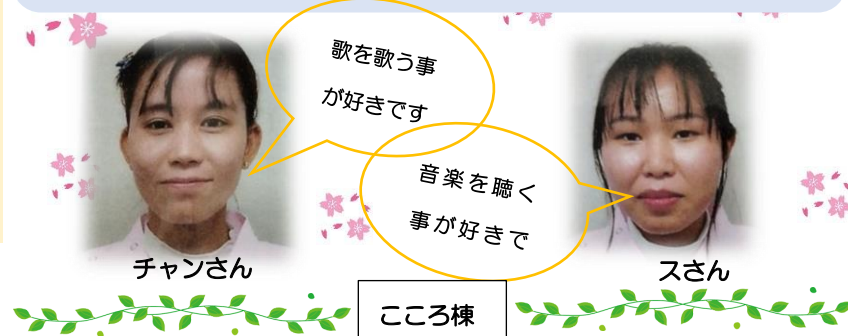
草津介護医療院では2月に人事異動が行われ、なごみ棟の師長をはじめ、看護・介護のスタッフの交代がありました。新しいメンバーの気づきやアイデアを取り入れながら、入所の皆様が楽しく安心して療養生活ができるよう看護・介護の両面からサポートさせていただきます。

外国人実習生採用！！

日本では介護分野で働く人材不足が深刻化しています。高齢者の増加で介護施設を利用する要介護者も増え続け、このままでは十分な介護サービスが提供できなくなる可能性もあり、人材確保が課題となっています。今回、当法人で8名の外国人実習生の採用があり、そのうちミャンマー出身の4名が草津介護医療院で実習を行っています。日本の文化や言葉を学びながらの実習ですが、日本で介護福祉士の資格を取得するという夢と目標を胸に、真面目に一つ一つ業務を覚えていってくれています。面会の時に、姿を目にされることも有ると思いますが、暖かく見守って頂ければと思います。どうぞよろしくお願い致します。



3月28日にミャンマーで大きな地震がありました。幸いにも4人のご家族は無事が確認され、スタッフ一同ホッとしています。一日も早い復興を願っています。



なごみ棟 竜野師長紹介

初めまして。2月になごみ棟に異動して来ました竜野です。介護の職場で働くことは初めてとなりますが、10年以上の家族介護を経験してきました。その経験を活かし、入所者の皆様が穏やかに楽しく日々を過ごせるよう笑顔あふれるなごみ棟にしていきたいと思っています。ご家族様には、面会に来られた際にお声かけすることが有ると思います。その際は、たくさんお話しを聞かせて頂けると嬉しいです。どうぞよろしくお願い致します。

メンタルコミットロボット導入



今年の梅雨はとても短かったですね。連日35度を超える猛暑や、災害を引き起こす程のゲリラ豪雨、入所者の皆さんが若いころには想像もできなかった夏の様子がここ数年続いています。地球温暖化の影響で、春と秋がだんだん短くなってきていると言われています。季節観を少しずつ塗り替えながら暑さ寒さに適応していかなければならないのでしょうか。

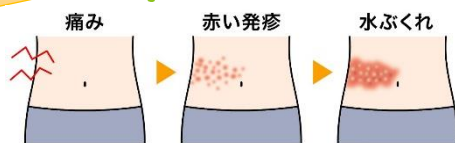
皆さんも熱中症に気を付けて、こまめに水分補給をして体調を崩さないようにしましょう。



带状疱疹とワクチンのお話

带状疱疹とは・・・

◆带状疱疹は、水痘带状疱疹ウイルスによって痛みを伴う発疹や水ぶくれが現れる病気です。带状疱疹を引き起こすウイルスは、子供のころにかかる水ぼうそうと同じウイルスです。水ぼうそうが治った後もウイルスは体内に残り、加齢や疲労で免疫力が低下すると再び活動し始め带状疱疹として発症します。また、带状疱疹が治ったあとも皮膚に痛みが残る場合があります、日常生活に支障をきたすこともあります。



带状疱疹ワクチン（接種の対象、費用などについては住所地の市町村にお問い合わせ下さい）

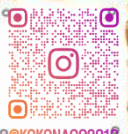
◆令和7年度から65歳以上の方などを対象にワクチンの予防接種が、予防接種法に基づき定期接種の対象になりました。带状疱疹ワクチンには生ワクチンと組み換えワクチンの2種類あります。それぞれに特徴があり接種条件も異なるため、接種の際は医師との相談になります。

※自治体(市町村)から通知が来ている方で希望される場合は、介護医療院までお知らせください。



草津介護医療院

インスタグラム



@KOKONAGO2019



ひまわりを造りました。手先を使うこと、笑う事は脳機能の活性化につながります。

オムツ適正使用の研修の様子

ふれあい病院高齢者ケア委員会と共同で、ユニ・チャーム(株)から講師を招き、オムツの適正なサイズ選択や当て方の研修を行いました。介護医療院では関節拘縮のある方のオムツ交換が難しく、スタッフからも意見や質問が多くありました。大きすぎると横漏れの原因になり小さすぎると皮膚の摩擦や圧迫感につながるため、少しでも快適な排泄環境になるように研修後からサイズ調整を始めています。



10月になり、やっと秋風を感じる季節になりました。昨今の異常気象に日本の四季がなくなってしまうのではと心配になります。草津介護医療院では、11月23日にフェスティバルの開催を予定しています。ご家族さんと共に楽しんでいただけるような企画を考えていますので、是非ご参加ください。今年もコロナ・インフルエンザ流行期になりました。感染予防のため面会時は手指消毒・マスク着用をお願いします。

皆様も、体調には十分気を付けてお過ごしください。



リハビリの外出支援でお孫さんの結婚式へ

先日、リハビリの外出支援活動でお孫さんの結婚式に出掛けてきました。介護職が朝からお化粧と着替えを手伝い、いざ！結婚式場へ。お孫さんやひ孫さんに囲まれ、写真をたくさん撮って無事に帰院されました。付き添った職員も感動し幸せを分けて頂いた気分でした。

草津介護医療院の取り組みとして「外出支援」を行っています。利用者様の身体機能に合わせて、車椅子タイプを選定し「座る練習」をする事に力を入れています。取り組みが外出の機会につながれば幸いに思いますし、車椅子に乗って頂いての面会や敷地内のお散歩などいかがでしょうか？ご希望ありましたらスタッフまでお声掛けください。



インフルエンザ予防接種について

今年もインフルエンザの予防接種の時期がやってまいりました。接種希望の場合、各棟のスタッフステーションへ申し出て下さい。その際、問診票へご家族さんの署名が必要となりますのでご記入よろしくをお願いします。接種については、ご本人の体調を見ながら行います。接種後のご連絡は致しませんので、ご了承下さい。

テレビの持ち込みについて

高齢者にとってテレビは身近な娯楽です。テレビを観ることは目や耳からの刺激により認知機能の低下を予防すると言われています。10月より、これまでのテレビカード利用と並行してテレビの持ち込みができるようになりました。持ち込む際の注意事項がいくつかありますので、検討される場合はケアマネージャーにご相談ください。



インスタ見てね